

自然と心の豊かな故郷 湯田学区 広報 ふくら

第2号
平成21年8月
編集発行
湯田学区地域づくり協議会
連絡先
湯田公民館
電話 74-1438
FAX 74-1427

通学合宿

★ 参加者募集 ★
日時 9月30日(水)～10月3日(土)
宿泊場所 湯田公民館
募集定員 30人
参加費 3000円
締切り 9月7日(月)
申込み方法 参加費を添えて学校に申込み書を提出。詳しい募集要項と応募用紙は8月25日(始業式の日)にお配りします。

★ スタッフ募集中 ★

昨年始めて開催されました通学合宿が今年も行われます。

九月三十日(水)～十月三日(土)
場所 湯田公民館

内容 小学四年生～中学三年生までの子ども達が公民館に泊まりこみながら学校へ通学して、集団生活を、生活体験をする行事です。

昨年は初めてでしたが、二十四名の参加者があり、滋賀大学教育学部の学生さん三名もリーダーとして参加してくれて充実した内容の合宿となりました。参加者は大変喜んで、来年も絶対参加したい」といつてくれてスタッフ一同も感激しました。地域としては調理補助や通学見守りなどをお手伝いするためスタッフを募集しています。ご協力をお願いいたします。

連絡先 湯田公民館 TEL 74-1438
通学合宿実行委員会

信頼と連帯の風土づくり

教育文化体育部会

戦後、人々は、貧しくとも強い家族の絆と情愛で家庭を築き、一定の約束や規範の下に、それぞれの義務や責任を果たし、連帯協働してムラ・地域を維持してきました。そして、目覚ましい科学文明の発展に伴い、物的には申し分のないほど豊かさを得てきました。

しかし、その半面、心(心情)の面では社会生活を営む上で無くてはならないものまで失ったり、ぞんざいにしてきたように思います。たとえば、人への優しい心遣い。人への敬愛、命を尊ぶ心、自制心や連帯感などなど。その結果、時に予想だにしない出来事が、次々と派生し、社会に混乱と危機感を抱かせているのが現状ではないでしょうか。さて、このような状況の中、人としての生き方や家庭や地域のあり方について真剣に問い直し、人々との関係力を呼び戻す信頼と連帯に満ちた風土づくりが肝要と考えます。

当部会では、一人でも多くの住民に参画いただけることを目標に、
① 時代の担い手の育成
② 生きがいに結びつく生涯学習
③ 心身の健康づくり
の三部門に関する事業を、各種団体とも連携協働し、身近なところから

昨年の通学合宿の様子



みんなで調理



朝の集団登校

夜のミーティング



地道に進めていきたいと考えられています。参加される皆さんに、共に行動し、学び(育み)、共に感動し喜びを共有すること」を実感していただき、地域づくりの一助になればと願っています。

今年度の当面の取り組みは、青少年の育成に関わる事業が二つです。

一、通学合宿の実施。
二、各町の子ども見守り隊の組織拡大と実施に向けた取り組みを進めます。

その他の活動については、その都度ご案内いたします。皆様方の積極的なご参加をお願いします。 西川裕治)

健康で長生き」 健康福祉部会

地域づくりは人づくり」と言います。人は地域の中で育つからです。では人が育つに相応しい地域とはどんな地域でしょうか。それは長い歴史の中で育まれてきた、本物が根付いている地域であると思います。

日本は昭和三十年代から高度経済成長に入り、近年過度の市場競争原理が導入されて、結果的にはアメリカ流の金融資本主義が台頭し、昨今の由々しき問題を引き起こすまでになってしまいました。

元来、日本人は誠実で勤勉、情が厚く礼を重んじる国民性であり、その精神基盤は「ありがたいもつたない。おかげさま。そまつにしない」にあると言います。これが本物です。目まぐるしく動く社会の現実には流されず、地域古来のこの精神文化を心の柱に据えて、一人ひとりが一日に何か一つでも実行に移していけば、私達の願う「健康で長生き、長寿日本」を湯田学区に実現するのも夢ではないでしょう。このような考えの元に、皆さんと共に活動を展開していきたいと思えます。

プラザふくらの森で 山野草展と子どもの版画展

六月七日から十六日までプラザふくらの森で山野草の展示会がありました。広い回廊には近辺の愛好家仲間の手塩にかけられた山野草が約三十鉢並べられ、可憐で気品のある雰囲気をもも出してました。

同時に、滋賀県子どもの版画研究会主催の版画展が開催されていて、六歳の幼稚園児から中学生の見事な版画絵が七十点ほど展示されていました。子ども達の刻んだ個性あふれる線や面から、子供たちの叫びやつぶやきが直に伝わってくるようでした。



地域づくりは先ず、大人の学びの場教育の場、意識改革の場と受け止めて、五十年、百年後の地域を念頭に置いた取り組みが、大事であると考えています。皆様方の忌憚のないご意見とお知恵を期待しています。そこで今年度は、この部会に関わりのある既存の各種事業に積極的に協力すると共に、次の二つの活動に取り組みたいと考えています。

その一つ、十月初旬に予定されている通学合宿では、昨年同様に食事関係を担当し、特に献立には工夫を凝らし、郷土料理の本物の味を子ども達に味わわせたいと考えています。

もう一つは、来年三月、あざい認定子ども園の百五十名の卒園児に、お祝いとして手作りの鉢花を贈るため準備を進めます。趣旨にご賛同の皆様方、多数のご加入をお待ちしています。 州添泰志)

安全安心の地域に

安全環境部会

この部会が取り組まなければならぬ活動内容を考えるとあまりにも広範囲で不安を抱えています。三回目までの部会で、これから取り組んでゆべき主なテーマを二つに絞りました。防災「子どもたちの安全」です。部員の数も少しではありますが、増えています。六月二日に行った第四回部会ではテーマごとに分け、自分たちが取り組みたいテーマに集中して話し合いを進めていくことにしました。

まだ、始まったばかりの地域づくり活動ですし、部員の数も充分ではありません。しかし、凶悪犯罪が身近で発生するようになって今日、子どもたちの安全をどうやって守っていくのか、姉川地震から百年たった現在、もし、巨大地震が発生した時にどうやって自分達を守っていくのかなど、待ったなしに対策を考えておかなければならないことが沢山あるのではないのでしょうか。個人主義の時代であるとはいえ、いざと言

連合自治会よりお願い

自分達の町の環境は自分達の手で守りましょう。

- ・ゴミ出しは指定袋にて分別ルールを守る。
- ・犬等のペットの散歩時はフン等の処理を確実に行う。
- ・ゴミのポイ捨ては絶対にしてない。

う時には地域住民みんなで協力して助け合っていかなければ生きていけません。

わずかな部員だけでは何もできませんので徐々に活動の輪を広げてゆきたいと思えます。いつでも参加できます。部会に出るのは嫌だけど、自分にも何かできるのではと思われの方、災害時ボランティア活動のメンバーを募集しますので、自分の得意技を磨いておいてください。あなたの力が必要なときがくるかもしれません。藤田 登

皆様の「意見」

総務広報部会

四月の「広報ふくら」創刊号では、設立総会の様子や組織図等湯田学区地域づくり協議会の概要を紹介しました。今度の第二号では、各部長さんに部の基本方針について詳しく述べていただくことができました。

協議会としては今後、十二月までに「活動計画の策定」をすることが目標です。湯田学区地域の課題点を明確にし、それぞれに対応策をまとめていく作業になります。部会によっては、すでに従来の行事を引き継ぎ、具体的な取組みも始まっています。が、いまだ周知度も低く、地域全体のご理解を得られているというには程遠い感があります。地域住民の皆様の方で生まれ盛り立てていただけますよう、私達も努力しますので、どうぞお力添えいただきますようお願い

いたします。ご意見などもお聞かせいただけるとありがたいです。お待ちしております。新井かおり



昨年のあっぱれ祭りのステージ

ふれあいと交流を

地域振興部会

地域振興部を担当させて頂く事になりましたが、不慣れなところもありまして何から手をつければいいのか迷っております。しかし、今後どの様に進もうとも学区の皆様のご理解とご協力を欠かす事はできません。又、組織が出来ればかりで部員も揃っておりません。従いまして、今の所大きなことは出来そうにありませんが、大事なことは学区内の皆さんのふれあいや交流を深めて頂くことが何よりと思います。そして、皆様と共に楽しく地域づくりに繋がる活動が出来ればと願っております。

活動内容につきましては、各種団体との情報交換、連携

を深め協力関係を図りながら湯田学区地域づくり協議会が文字通り地域づくりに少しでも貢献できればと願っております。

例えば、浅井地域では毎年「あっぱれ祭り実行委員会」が主催するお祭りが盛大に催されています。このお祭りは浅井のお祭りと言うよりも県下を代表する湖北地域のお祭りとして定着致しております。この祭りが地域づくりの面で何らかの形で協力できればと思えます。

皆様の温かいご指導、ご鞭撻を頂きます様宜しくお願い致します。近藤秀之

退任の挨拶

前館長 伊藤友久仁

昨年四月に湯田公民館にお世話になることになりました。最初は慣れないこともあり、戸惑うこともありましたが、たくさんの方々の善意と励ましを受け、改めて感謝を申し上げます。わずか一年ではありましたが思い出は尽きません。特に湯田公民館として初めて取り組んだ通学合宿と時折、連合自治会の会議に出席させていただき、熱い地域づくり協議会の立ち上げの取り組みが脳裏にあります。

九月下旬に三泊四日の日程

長浜あざいあっぱれ祭り

開催日	平成21年9月5日(土)
	雨天予備日6日(日)
場所	浅井文化スポーツ公園
参加者	約50チーム 1200人
観客数	約15000人(予定)

今年は10周年記念大会です！地域の皆様のあたたかいご支援をいただき、続いてまいりました。町づくりと地域活性化を図ることを目指して日夜取り組んでいます。どうぞ皆様のご協力をよろしく願いいたします。

お問合せ 江州 YOSAKOI 組織委員会
(浅井商工会内)
TEL 74-0194 FAX 74-0287

地域づくり協議会

部会員募集中

湯田公民館または自治会長さんまでお申し出下さい。
・住所と電話番号 ・氏名 ・希望部会
この三点をお知らせいただきましたら、次回の部会の日時をご連絡いたします。気軽に参加お待ちしております。